

日刊工業新聞

CAREER DESIGN

高専生向け
インターンシップ
特別号

キャリアデザイン 応援特集

INDEX

- P.2 アナウンサーが解説!「人に伝わる話し方」**学企**
- P.3 新聞記者がこっそり教えちゃいます「質問の仕方」**学先**
- P.4 進学希望の学生たちへ **学先**
- P.5 エンジニアのキャリア構築術 **学企先**
- P.6 キャリア教育の今 **学企先**
- P.7 高専生キャリア形成支援の基礎知識 **学企**
- P.7 イベントカレンダー **学企先**

学: 学生向け
企: 企業向け
先: 先生向けの内容

インターンシップで みつける!

インターンシップ（就業体験）は「未来のじぶん」を見つけるチャンス。「技術者」という一言にも多くの職種が含まれる。見て、聞いて、やって初めて知る仕事があるかもしれない。

国公立と私立を合わせ、全国に58ある高等専門学校。在学5年間の専門的なカリキュラムで思考力、実践力を培う高専生に、多くの企業が熱い視線を送る。そこで企業は自社の魅力や仕事のやりがいを知ってもらうためにインターンシップやオープン・カンパニーに力を注いでいる。

自分に向く技術分野や職場環境など、可能性を狭めず目を見開いてじっくり考えてみよう。出会った社会人とはたくさん対話し、仕事の厳しさや楽しさを知り、自分のキャリアをデザインしていこう。



掲載早見表 気になる業界や会社を見てみよう

高専生を応援する「15社」の企業・団体を一覧形式で紹介 [機 機械系、材料系 電 電機・電子系 情 情報系 化 化学系、生物系 建 建設系、建築系 船 商船系 社 社会的ニーズに対応した分野の学科 複 複合系学科]

会社名 (50音順)	業種 (主な製品・サービス)	積極採用学科	紹介枠		会社名 (50音順)	業種 (主な製品・サービス)	積極採用学科	紹介枠	
			掲載ページ	ビジュアルグラフ				掲載ページ	ビジュアルグラフ
青木あすなろ建設	総合建設業 (総合工事業)	機 電 建 複	P.2	P.4	東光高岳	製造業 (電気機械器具製造業)	機 電 情 化 建 複	P.2	P.5
インダ	製造業 (業務用機械器具)	機 電 情	P.3	P.4	東京水道	水道業 (水道事業)	機 電 情 化 建 船 社 複	P.6	P.5
王子製紙	製造業 (パルプ・紙・紙加工品製造業)	機 電 情 化 建 船 社	P.3	P.4	日本触媒	製造業 (化学工業)	機 電 化	P.2	P.5
小林製作所	製造業 (金属加工、ITシステム開発)	機 電 情 社 複	P.7	P.4	古河電気工業	非鉄金属製造業 (銅製品、樹脂製品)	機 電 情 建	P.7	P.5
三和シャッター工業	建設業、製造業 (金属製建具工事業、建築用金属製品製造業)	機 電 情 建	P.6	P.4	ホリゾン	製造業 (製本機器、FA機器)	機 電 情 複	P.7	P.5
ソフトロニクス	製造業 (精密小型サーボモーター)	機 電	P.2	P.4	三菱重工業	製造業 (機械)	機 電 情 化 建 船 社 複	P.6	P.5
高雄工業	製造業 (輸送用機器)	機 電 情 化 社 複	P.3	P.5	名南製作所	製造業 (エンジニアリングウッド (建材) の生産機械)	機 電 情 化 建 船 複	P.3	P.5
タダノ	製造業、建設機械 (クレーン、高所作業車など)	機 電 情 建 複	P.6	P.4					



インターンシップ等情報を整理

高専特集 2025春「キャリアデザイン応援特集」特設Webページ

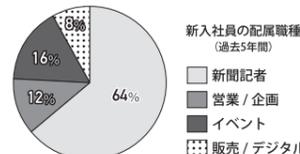
<https://biz.nikkan.co.jp/brand/kosen/2025/spring>



2つの要素で
会社を読み解きます



ビジュアルグラフ



INTERNSHIP 2025



青木あすなろ建設

工場・道路・鉄道などの建築土木

チーム育み楽しく学ぶ

「楽しく学ぶ」をポイントに設定されたインターンシップは5日間のプログラム。チームビルディングを取り入れており、チームワークを育みながら、技術研究所の見学や、高専で学んだ測量などの実践、また現場で重要な安全管理などを学べる。最終日には現場で感じ取った課題や改善提案をチームで発表してもらう。

また、同社は大阪・関西万博に建設機械メーカーのコマツと共同出展している。防災・減災、災害復旧はもとより、再生可能エネルギーの推進やブルーカーボン生態系を生成する藻場・干潟の造成など、地球温暖化防止にも貢献する水中施工ロボットを展示しており、その見学などを交えた高専生向け特別インターンシップも新たに企画している。

公共施設や工場・物流倉庫などの建築から、道路や鉄道、港湾などの土木まで幅広く手がける青木あすなろ建設は、高専生の採用を積極化している。近年は耐震リニューアル工事、再生可能エネルギー関連や大阪・関西万博関連など最新技術を盛り込んだ数多くのプロジェクトに関わっており、行動力や実践力を持つ高専生の活躍フィールドが広がっている。



採用チームは「全力でサポートする」と意気込む



東光高岳

電力機器・システムの製造・販売

充電器の開発・設計 体験



EV用急速充電器「SEER」シリーズ

東光高岳は変圧器、開閉装置、変成器、スマートメーターといった電力ネットワークを構成する機器やシステムの製造・販売を主要事業とする。隠れたチャンピオン事業に、電気自動車(EV)用充電インフラ事業(急速充電器の開発・製造・販売・保守メンテナンス)がある。カーボンニュートラル実現に向けたソリューションとして、積極的に取り組んでいる新規事業だ。

国内でEVの普及が進まない理由の一つに、EVインフラ整備の遅れがあるとされている。この課題解決に挑戦し、EV用急速充電器の開発・設計をグループワークで体験できるのが、東光高岳の「1dayオープンカンパニー」だ。

参加者はEVユーザーの視点に立ち、新たな製品コンセプトや設計構想を議論。その具現化に必要な機器開発・設計業務の難しさだけでなく、仲間とともに進めていく喜びや楽しさも実感できる。

グループワーク後の懇談会では、仕事内容、ワークライフバランス、福利厚生などについて、若手社員が経験談を交えて参加者の質問に答える。

「現場のリアル」体感

インターンシップを通じて働くイメージを掴んでもらおう

1dayオープンカンパニー 参加者募集!

開催日: 2025年8月6日(水) 9月8日(月)

時間: 13時~17時

形式: オンライン

定員: 各回30人(先着順)

未来のEVエネルギーネットワークをデザインする

株式会社 東光高岳
TAKAOKA TOKO CO., LTD.

日本触媒

化学品・触媒・環境装置の製造

「現場のリアル」体感

日本触媒では高専生向け「夏期インターンシップ」を開催している。同社の川崎製造所(川崎市川崎区)、姫路製造所(兵庫県姫路市)、吹田地区研究所(大阪府吹田市)での仕事体験を通じて働くイメージがつかめる。化学系および電気系の高専生が対象で、毎年8~9月に5日間もしくは10日間で実施している。参加は無料。期間中は食事・宿泊場所が提供され、交通費も支給される。

同社の高専出身者は全社員の約15%を占め、高専時代に培った知識や経験を生かしながら多方面で活躍している。化学系の出身者は、大半が製造部門で将来のリーダー候補として担当プラントの生産・管制・設備点検や品質保証などの業務に従事している。また一部は研究開発部門や生産技術部門でも活躍している。

機械系の出身者は、プラントエンジニアリング部門でプラントの設計・建設・改造、保全などの業務を通じて生産活動を設備面から支えている。

同社は「インターンシップを通じて、日本触媒の雰囲気や技術力、モノづくりの現場のリアルを体感してもらいたい」と呼びかける。

日本触媒では高専生向け「夏期インターンシップ」を開催している。同社の川崎製造所(川崎市川崎区)、姫路製造所(兵庫県姫路市)、吹田地区研究所(大阪府吹田市)での仕事体験を通じて働くイメージがつかめる。化学系および電気系の高専生が対象で、毎年8~9月に5日間もしくは10日間で実施している。参加は無料。期間中は食事・宿泊場所が提供され、交通費も支給される。



インターンシップを通じて働くイメージを掴んでもらおう

日本触媒の主な生産拠点

川崎製造所(川崎市)
酸化エチレンおよびその誘導品を生産。プラント設計から建設・メンテナンス、生産活動、品質管理を行う

姫路製造所(兵庫県姫路市)
アクリル酸や高吸水性樹脂、触媒をはじめ、エネルギー、エレクトロニクス関連製品を生産。プラント設計から建設・メンテナンス、生産活動、品質管理を行う

高専生採用サイト

本社は大阪・東京。主な研究開発拠点は大阪府吹田市

ソフトロニクス

産業用モーターの製造・販売

ロボットと一緒に遊ぼう



薄型ギアモーター(左)と高出力ギアモーター

ソフトロニクスは産業用サーボモーターなどをカスタムメイドで設計から一貫体制で開発・製造する。標準品を扱うメーカーとは対照的に、小ロットでも顧客の要望にきめ細かく対応した製品づくりが特徴だ。

ロボット化の時代にいち早く対応する。ソフトロニクスのモーターなども手がけ、他社がまねできない技術力が強みだ。常に最先端のモノづくりに挑戦できる自由な環境を提供する。人材育成にも力を入れており、能力に応じて支給される「特別職能手当」を導入する。

将来はAI(人工知能)で学習して内蔵したマイコンで制御する「AIモーター」の開発を目指す。菱沼恵一社長は「サイバーとリアルをモーターで結ぶ、日本のモノづくりに貢献したい」と将来を展望する。

今夏から高専生や工学系部の大学生を対象とするインターンシップを始める。募集人数は5人。3~4日の研修を予定。金属加工やモーター加工、巻線の手巻きなどモーター製造の工程を体験してもらう。詳細は4月末にホームページで公表する。宇塚光男会長は「モノづくりが好きで、自分が作ったモノを動かしたい学生に参加してほしい。一緒にロボットで遊ぼう」と呼びかける。

ソフトロニクスは産業用サーボモーターなどをカスタムメイドで設計から一貫体制で開発・製造する。標準品を扱うメーカーとは対照的に、小ロットでも顧客の要望にきめ細かく対応した製品づくりが特徴だ。

80、90ギアモーターの代替として最適

ギア出力: max 12N・m
ギア比: 1/12.5, 1/30, 1/50

A1-OTR+MG805 シリーズ 薄型ギアモーター L=71mm
A1-SQ7R+MG805 シリーズ 高出力ギアモーター L=118mm

遊星ギア取付可能 超小型サーボモーター

コアレスでコギンプレス 速度制御 & 位置制御対応

φ8サイズ φ16サイズ φ22サイズ

SOFTRONICS
ソフトロニクス株式会社
Motion Control For Future Robots
本社: 埼玉県さいたま市桜区山久保 1-8-2
TEL: 048-855-4321

2026年度の採用情報に関してはこちらにアクセスください

話し方の法則



※声の高さや速度の組み合わせで、相手に与える印象を変えることができる

「伝える話」と「相手の話を考える話」とを区別して話す



伝える話(プレゼンテーション)は、相手に自分の話を聞いてもらうこと。伝える話(プレゼンテーション)は、相手に自分の話を聞いてもらうこと。伝える話(プレゼンテーション)は、相手に自分の話を聞いてもらうこと。

アナウンサーが解説!!

「人に伝わる話し方」

就活活動における失敗の多くは「自分の良さが伝わらない」といってはいけません。就活活動における失敗の多くは「自分の良さが伝わらない」といってはいけません。就活活動における失敗の多くは「自分の良さが伝わらない」といってはいけません。

相手の求める情報を理解しやすい形で

相手の求める情報を理解しやすい形で伝える。相手の求める情報を理解しやすい形で伝える。相手の求める情報を理解しやすい形で伝える。

藤田 真奈

フリーアナウンサー(元とちぎテレビ)。大阪府出身。大学卒業後、金融業界の企業に就職。とちぎNEWS9(とちぎテレビ)、アクセント!(栃木放送)、ミライを照らせ~KOSEN*Passport to the World~(同)などに出演中。

ビジュアルで見る「未来の仕事」

高専生インターンシップ等受け入れ15社アンケート

職種

職場のリアルを聞く

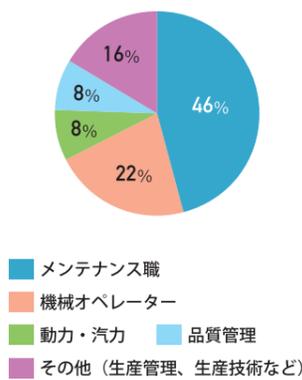
日刊工業新聞社は25年4月、高専生インターンシップ等受け入れ15社に対しアンケートを実施した。高専卒を会社の仲間を迎えたいと考えるこれらの会社の「職種」と「エリア」いずれかに注目し円グラフで紹介する。

エンジニア職種の幅広さや、自分の地元の近隣県に職場があるといった点にも注目してほしい。会社は新入社員の専門性や適性に合わせ、配属先を柔軟に対応している様子がうかがえる。

王子製紙

技術系エアスペシャリスト職(AS職)としての活躍を期待します。全国5拠点が勤務地です

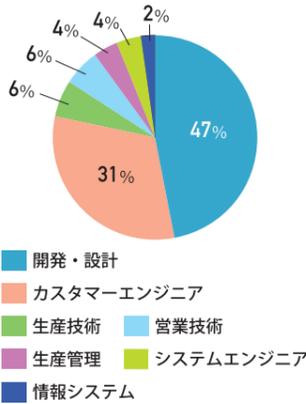
エアスペシャリスト職(AS職)の配属職種(高専生)



イシダ

入社1年目から知識・経験が活きる職種で働ける

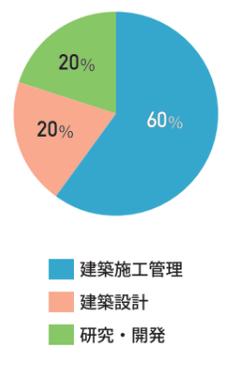
過去5年間における高専卒新入社員の配属職種



青木あすなろ建設

さまざまな業務(工種・部門)に携わることでオールラウンドでの活躍が可能

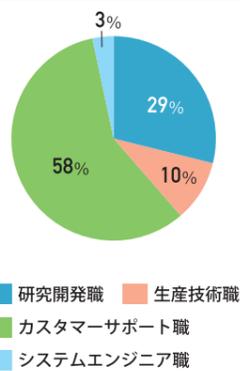
入社時の配属予定職種(高専生)



タダノ

職種別採用! その後の異動の希望も通りやすい!(ジョブチャレンジや社内FAの制度あり)

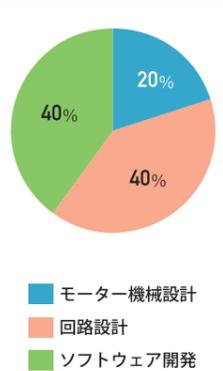
入社時の配属予定職種(高専生)



ソフトロニクス

将来的な職種変更希望にも対応できます

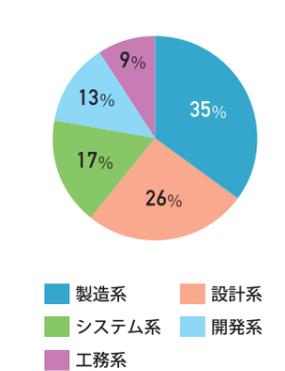
入社時の配属予定職種(高専生)



三和シャッター工業

配属職種配分は年度によって最適なプランを構築します

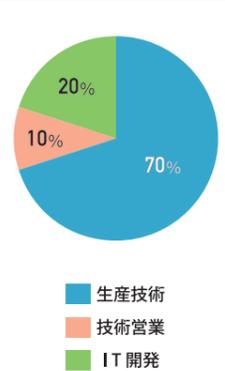
2024年入社者における新入社員の配属職種(理系職)



小林製作所

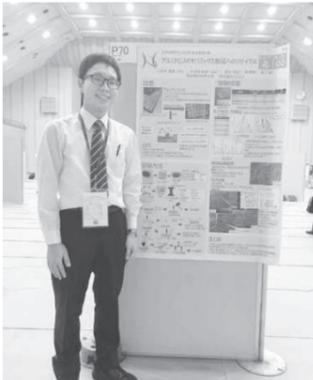
将来的な職種変更の希望にも柔軟に対応します

入社時の配属予定職種



実務経験で自分の可能性を発見

長岡技術科学大学大学院
鈴木 海渡氏
アルミドロスの再利用 研究



福島高専から長岡技術科学大学に入学し、修士課程を終了した。博士課程1年を迎えた。アルミドロスの再利用で発生するアルミドロスの再利用を研究している。アルミドロスは産業廃棄物となるが、窒化アルミなどを処理することで耐火レンガとして再生できる。インターンシップは通常、夏休みだがロボコンアルミドロスのリサイクル

適材適所の経営に感心

を優先して4年連続前倒しの春休みに実施。古河電池のタイチ子会社に2週間、工場の上り下り、現場の立ち上げに従事した。英語が苦手なため、苦勞しながら、高専時代はロボコンに夢中だったが、インターンシップは通る意識の高さが印象深い。現場の作業は常に安全第一で危険予知についても徹底している。作業服もほりや雑巾を工場から出すような内外的使い分けがしっかりしていた。大学のインターンシップは長野県松本市の黒田精工に11月か

ら3月まで、加工対象物(ワーク)をつかむロボットのアームを設計した。知らない土地の文化に触れてみたいという動機で選んだが、研究テーマとは異なるが、こちらも貴重な経験ができた。職場や組織については個性ある社員をどのようにマネジメントするか、適材適所を考えたうえで、機械部品の使い方を学ぶのが、黒田精工の仕事で得た知識が現在の研究室での実験装置づくりに役立っている。

モノづくりの研究開発に大事なことは、ただモノを壊すか、壊さないかの繰り返し。それが多いという点は学習した量も多いという。高専時代には失敗を経験してはいい。



豊橋技術科学大学大学院 有村 駿氏
廃棄物を処理→肥料開発 研究

理学部4年の時、約1カ月の長期インターンシップを経験し、若葉建設で現場管理、設計、現場支援などを体験した。事

業で活躍する姿見えてくる

高専時代はコロナ禍だったため、インターンシップを経験できなかった。興味のある分野があれば、早い時期に積極的に飛び込んでみるべきだ。

進学希望の学生たちへ

インターンシップは実務経験を通じて、学校で得られない貴重な学びの機会を得る絶好のチャンスだ。インターンシップを経験した先輩たちは、実際の仕事の現場に触れることで、自分が興味を持っている業界、職業の具体的な内容がわかり、大学進学後の研究テーマの選び方などに役立っている。社会の最前線で活躍するプロフェッショナルからの学びを通じて、新たな自分の可能性を発見できるかもしれない。

豊橋技術科学大学を選んだ。学部卒業後に大学院に進み、現在は建築・都市システム専攻1年。肥料に関する研究テーマで活動し、廃棄物として排出されるウスラのふんや竹を処理して堆肥化するなど、肥料開発に向けて研究している。

出身の鹿児島高専では都市環境学デザイン工学科で学び、燃焼灰の活用など環境系の研究分野に身を置いてきた。高専時代から社会実装につながる分野に強い興味があり、その研究が社会に与える影響に魅力を感じてきた。現在取り組んでいる研究も、地域の循環型農業の活性化に貢献できると考えている。

大学4年の時、約1カ月の長期インターンシップを経験し、若葉建設で現場管理、設計、現場支援などを体験した。事前にインターンシップの認定を受けているなど、高専時代の特徴を把握した上で、代から社会実装につながる分野に強い興味があり、その研究が社会に与える影響に魅力を感じてきた。現在取り組んでいる研究も、地域の循環型農業の活性化に貢献できると考えている。

高専時代はコロナ禍だったため、インターンシップを経験できなかった。興味のある分野があれば、早い時期に積極的に飛び込んでみるべきだ。

高専時代はコロナ禍だったため、インターンシップを経験できなかった。興味のある分野があれば、早い時期に積極的に飛び込んでみるべきだ。

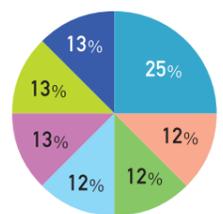


柔軟な配属に注目！自分にフィットするキャリアを描こう

ホリゾン

勤務地は滋賀県が基本。多様な技術職があり、職種の変更希望を伝える機会もあります！

入社時の配属予定職種
(高専生含む新入社員)

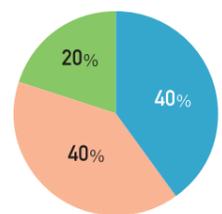


- メカ設計
- ソフト開発
- 機械加工
- 製品組立
- 制御設計
- 開発支援
- 板金加工

古河電気工業

機械系と電気系のエンジニアを求めています。理想のエンジニアになるために支援します！

入社時の配属予定職種
(高専生)

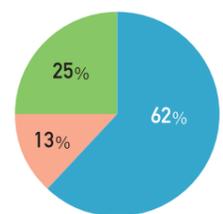


- 設備設計エンジニア
(工場内量産設備向け)
- 保守保全エンジニア
(工場内量産設備向け)
- 電力ケーブルエンジニア
(地中/海底敷設向け)

日本触媒

化学系は製造や、研究開発・生産技術へ。機電系はプラントエンジニアリング配属が多い

高専生の配属予定職種
(2024年入社者)

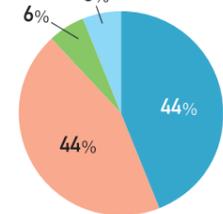


- 製造部門
- 研究開発・生産技術部門
- プラントエンジニアリング部門

東京水道

勤務地は東京都が基本。東京の水道を支え、高度な水道技術の知識や経験を得ることができます

入社時の配属予定職種
(高専生)

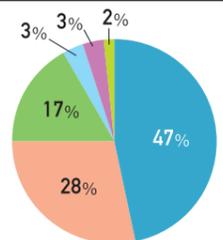


- 土木職
- 環境職
- 設備職
- IT職

三菱重工業

伸長事業であるGTCC、原子力、防衛の生産拠点である兵庫県・愛知県・長崎県への配属が多い
GTCC：ガスタービン・コンバインドサイクル発電

入社時の勤務予定地
(26年度卒高専生)

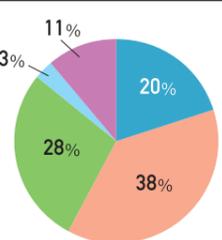


- 兵庫県
- 長崎県
- 神奈川県
- 愛知県
- 茨城県
- 広島県

東光高岳

職種、勤務地は面談をしたうえで決定します

入社時の配属エリア
(高専生含む全新入社員)

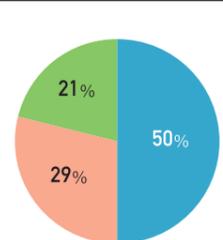


- 本社（東京都）
- 埼玉県
- 静岡県
- 栃木県
- その他

高雄工業

応募地区にて配属予定です

入社時の就業予定地
(高専生含む全新入社員)

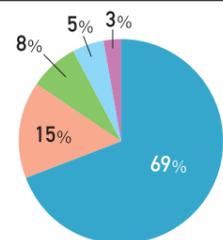


- 愛知県
- 岡山県
- 静岡県

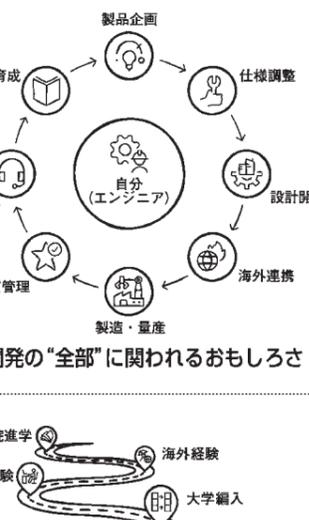
名南製作所

高専卒業生の約7割が開発技術職。ニュートンの第2法則“F=ma”の勉強会を実施

高専卒業生の配属職種



- 開発部
- 特許部
- 総務部
- 製造部
- 営業部



エンジニアのキャリア構築術

エンジニアとしての道は単なる「就職」ではなく、自分の力で切り拓いていく「キャリア」そのものです。私自身、茨城高専に入学して以来、エンジニアリングの世界に身を置いてきました。15歳で専門の道に進み、大学に編入、そして社会人として現場に立ち続ける中で、技術と向き合い続けた人生だったと感じています。

高専—評価軸
高専を卒業していることは、私にとって一つの誇りであり、現場でも転職の場でも確かな「評価軸」として認識されてきました。高専出身の人は即戦力になりやすい、設計能力が高い、実践に強い、そういった声をこれまで何度も耳にしてきました。実際、私も就職の際や新たなチャレンジをするときに「高専出身であること」が強みとして扱われた経験があります。

特に印象深いのは、海外向けの装置を開発したときの経験です。現地の環境に合わせて試験を行ったはずでしたが、市場投入後には多くの不具合が発生しました。私は何度も現地を訪れ、メンテナンススタッフと協力して原因突き止め、改善策を講じました。言語や文化の違いに戸惑いながらも、現場の人々と信頼関係を築くことができたのは、何よりも貴重な財産となっています。

中堅・中小企業でエンジニアとして働く魅力は製品開発の土流から下流まで幅広く関わることができる点です。大企業では分業が進んでいることが多いですが、中堅・中小企業では企画、設計、製造、導入支援、アフターサービスまで、全てに関わる機会があります。自分の提案が採用されたり、顧客の声を直接聞いたりできるため、大きなやりがいを感じられます。

海外—対応力
また、海外で働く経験も私にとって大きな転機となりました。欧州駐在時には現地の顧客と連携しながら製品開発を進めました。駐在前は英語に自信がありませんでしたが、試行錯誤して会話を重ね、徐々に信頼を得ることができました。言語力だけでなく、異文化を理解し、柔軟に対応する力が国際的に活躍する上で欠かせないと痛感しました。

こうした経験を通して、私が強く実感しているのは、「現場に出ることしか得られない学び」があるということです。教科書だけでは分からない現実の複雑さや、正解のない問題に立ち向かう力がこそ、エンジニアとしての成長を大きく加速させます。

学び続ける力
もう一つ、技術者として長く活躍するために必要なのが「学び続ける力」です。私は40代で大学院に進学し、技術経営を学び直しました。同時に、技術士という国家資格も取得し、今ではその知識を生かして企業の研修講師として登壇しています。知識やスキルは一度身につければ終わりではなく、常にアップデートが求められる時代です。私は新入社員研修の中で、受講生に必ずこう尋ねます。

人生の図面に自分らしい「線」描け！

「あなたの武器は何ですか？」
得意な技術、チームをまとめる力、人々との関係を築く力、どんなことでも構いません。自分の強みを自覚し、磨き続けることで、唯一無二の技術者になることができます。私自身も過去のバンド活動が仕事以外で培った経験が、今の自分を支えてくれていました。

高専生の皆さんは既に多くの企業から注目される存在です。しかし、それに甘んじることなく、自分の情熱や好奇心を原動力に、自身のキャリアを主体的に築いてください。知識だけでなく、実践の中で得られる経験や人とのつながりが皆さんの成長を後押ししてくれます。

自己学習の力
最後に、企業の人材育成担当者と先生にお願いがあります。若手技術者が自ら考え、挑戦できる環境づくりが、今後ますます重要になってきます。スキルを教えるだけでなく、「自ら学び、育つ力」を引き出す支援を、ぜひお願いいたします。教育とは指導すること以上に、共に学ぶ姿勢を示すことだと私は考えています。技術者としての未来はまだ白紙の設計図のようなもので、皆さん一人ひとりがその図面に自分らしい「線」を描いていくことを、心から応援しています。

鈴木 敬一
高専・大学で機械工学を学んだ後、放送機器メーカー、電機メーカーを経て、現在は外資系コンサルティング会社、社の人財育成部門に所属。また、トントとして設計プロセスの改善などに取り組む。東京工科大学非常勤講師。技術士（機械部門・総合技術監理部門）。技術経営修士（専門職）。



三和シャッター工業

建築用製品の製造・販売・施工

街と暮らしを守る

三和シャッター工業は、シャッターやスチールドアで国内トップシェアの総合建材メーカー。「安全・安心・快適を提供することにより社会に貢献する」を使命に、建築用製品の製造・販売・施工や修理・点検などの事業により、街と暮らしを守る総合建材メーカーとして事業を展開する。

高専卒業生の主な募集職種は商品開発、設計、製造管理、システム技術の4職種である。「商品開発」ではシャッター関連、ドア、間仕切り、設計ではシャッター関連、ドア、間仕切り、住宅建材商品などの新商品開発、

「製造管理」では生産管理、品質管理、資材管理、物流管理を、「システム技術」では社内システムツールの企画運用、情報セキュリティ関連業務を行う。



1日に開かれた新入社員研修

高専 × 三和シャッター
あなたの思考で、知識で、ひらめきで、まだない常識を。
“業界初”や“業界一”が得意な三和シャッターで未来を描きませんか。
こたえはきっと、
リクルートサイトはこちら▶

東京水道

水道施設管理事業

首都・東京の水道を支える



水道管のバルブ操作実習

東京水道は東京都水道局と連携し、水源から家庭の蛇口までのあらゆる施設や管路を整備している。都民生活や都市活動を支えているという意識が、社員のやりがいの一つだ。

同社は8・9月の間に5日間のインターンシップを計3回開催するほか、12月と2月に10日間の仕事体験を実施している。夏のインターンシップは5日間のうち3日間が現場での業務体験。実務体験や先輩社員との会話を通し、「シニアマッチをなくしたい」と技術系採用担当の市野啓一郎さんは強調する。

安定した経営基盤で地域へ貢献
東京水道株式会社
採用情報はこちら

三菱重工業

重工業メーカー

陸・海・空・宇宙で活躍

同社社長戦略部人材開発グループでは、「高専生の採用は今後も積極的に実施したい。機械系だけでなく、さまざまなバックグラウンドを持つ社員が活躍している。ぜひエンタリーしてほしい」と呼びかける。

三菱重工業は世界のインフラを支えるダイナミックな仕事に関わりたい学生を募集している。航空、輸送、発電、ガスタービン、機械、インフラ、防衛・宇宙システムなど陸・海・空から宇宙まで、幅広いフィールドをステージとする。多くの高専卒業生がエンジニアとして活躍している。

インターンシップは8・9月に開催。研究開発、設計、品質保証、生産技術、現地建設、セキュリティエンジニア、サービスエンジニア、プロジェクト管理などの本格的な職種体験を全国の各事業所で実施する。5月末から専用サイトで、高専生向けの100種を超える豊富なプログラムから希望を募る。いずれも5日間以上で、先輩社員のサポートを受けながら実習に取り組む。同社ならではのスケールの大きさと、エンジニアとしての醍醐味を体験できる。



最終日には成果発表会を実施

MISSION NET ZERO
三菱重工

タダノ

各種クレーン・高所作業車など製造

世界一へ本気で挑戦



クレーンの故障診断体験

タダノは1999年に溶接業から始まった世界的なクレーンメーカー。55年に日本初の油圧式トラッククレーン、2023年に世界初となるフル電動式のラフレッククレーンを開発した。将来的な海外売比率は80%を目標とし、世界ナンバーワンのクレーンメーカーを目指している。香川県からグローバルに展開する同社は、いま新たな変革期を迎えている。

一つの運転席で走行と操作を行う自走式から港まで高く遠くへ運ぶ固定式まで、近年クレーンの事業領域は広がっている。そのため技術者には機械だけでなく電気や情報通信操作に関する通信分野といった安全を守るための「制御する力」も求められる。同社ではカスタマーサポート、社内システムエンジニア、試験研究総合技術の四つのコースを設けて全国各地でインターンシップを実施する。時期は8月から9月で期間は5〜10日間。

インターンシップ応募開始!!
8/18 MON. START!!
世界を持ち上げる技術を、その手に

Table showing career education system from 1st to 5th year with various activities and courses.

キャリア教育の今 企業は高専にどう関わるべきか

高専生には産業界から早い視線が送られている。5年間学んだ後、就職・進学とさまざまな進路が広がるが、全国17校の国立高専を束ねる国立高専機構の本江特別補佐は「5年間は、自分のやりたいことに思い切りチャレンジして、思い切り失敗しても良い。成功するかどうかにこだわれないで良い時間だ」という。女子学生も増えており、国立高専全体では約5割を占めている。現状では女子学生の方が先に就職が決まる傾向もあるというが、それは企業側の積極的な女性採用の意欲の表れによった。

国際情勢が緊迫化し経済環境が厳しくなる中、企業の人材確保ははたまで増える。大きなテーマだ。業種・規模にかかわらず、成長分野を創り出せる理系人材への期待は高まっている。そうした「人材」が将来的に活躍するためにも、学生の段階から企業にも積極的に関与してほしい、というのが教育現場からの声だ。昨年11月に東京ビッグサイトで開催された日本国際工作機械展(日本工作機械展2024)での「高専の現場教員が考える理想のインターンシップ」と題されたトークショーで、本江哲行(国立高専機構理事)と本江特別補佐(長岡高専高等専門学校副校長)が対談した。

企業の声ー教育現場に生かす

授業に関わる
重要な判断材料の一つとなるのがインターンシップへの参加だが、外山氏も企業にはインターンシップだけでなく、授業そのものにもコミットしてもらいたいという。「企業の事業や社風を学生に知ってもらう機会を作ることで、学生もスマッチなく企業を選べるのではないか」と考えた。ただ、これまで企業から

求める人材像
さらに「企業が求める人材像を伝えてほしい。それを教育にフィードバックさせていきたい」(外山氏)とも強調する。各高専だけでなく国立高専全体でも「未来技術人材」を育成しようという取り組みがある。「必要なのは企業からの声。学生も育てる、企業からの皆さんも育てる」という形が理想的な連携だ(本江氏)と意気込みを見せる。

日常的に連携
その具体的な結びつきの一つが、各地の高専生を地元企業などが受け入れるインターンシップだが、企業だけでなく、日常的に企業が生が地域企業を訪問する地域連携協働教育「JSCOOP」(ジェイスクープ)にも力を入れる。当初は企業見学・取材して各社のPR原稿を作成するところから始まったが、そこから発展して、高専生が気づいた企業や地域の課題について、解決策を考え、提案するようになった。こうしたような取り組み、あるいはこのように高専生が進路を決めるのは、多くの場合4年生の年度末の段階で、高専側はそれまでに学生にさまざまな情報を伝える。

JIMTOF 2024 TALK SHOW
長岡高専 副校長 外山 茂浩氏
国立高専機構 理事長特別補佐 本江 哲行氏

INTERNSHIP 2025



古河電気工業

社会基盤を支える非鉄金属メーカー

世界を明るくする技術者に

同社は「つづく」をつくり、世界を明るくする。をグループパーパスに掲げる。会社・社員・顧客の力を結ぶ。高専で得た知識を世に役立てて実感してほしい」と呼びかけている。

同社は「つづく」をつくり、世界を明るくする。をグループパーパスに掲げる。会社・社員・顧客の力を結ぶ。高専で得た知識を世に役立てて実感してほしい」と呼びかけている。

古河電気工業は創業から141年を迎える情報通信技術や電力ケーブルの世界的なリーディングカンパニー。1974年に世界初の光ファイバーケーブル実証実験に成功するなど、さまざまな社会基盤を支えています。

大容量光通信・洋上風力用などのケーブルやデータセンター向け機器などの製品、技術に携わる。アイデアから実現までの過程を、製品づくりが好きな人を歓迎し、製品設計や設備開発を担う技術者の採用を掲げる。理想のエンジニア像の実現を会社が支援する。

同社は8〜12月頃にワークショップ（平塚、日光、栃木県日光市）、平塚（神奈川県平塚市）、千葉、三重の5事業所で計30回開催予定。交通費も支給される。グループワークでは新製品創出に必要な要素を議論・検討する。学生からは「さまざまな知識を持った人たちの意見交換はワクワクする」などの声が多い。



設計相談をする社員

古河電気工業の主な事業所と製造品目



小林製作所

精密板金加工

製造工程・商品企画を体験



オープン・カンパニーでは商品企画も体験できる

小林製作所は1919年創業の精密板金加工会社。職人技術とITとの融合で注目されている。2023年に100年経の会（事務局：日刊工業新聞社）主催の優れた長寿企業を表彰する第6回100年企業顕彰で、中小企業長官賞を受賞した。同社の精密板金加工は設計から金属板の抜き加工、曲げや機械加工、溶接、塗装、組み立て、検査まで一貫対応できる。半導体製造装置向けなど加工実績は多い。製造業向けITソリューションも提供する。

オープン・カンパニーでは社員の指導のもと、疑似新入社員としてほぼ全ての製造工程を体験。人事担当の小林善寿さんは「現場で会社の雰囲気を感じてほしい」と呼びかけている。期間は1日または1泊。1泊はステンレス製の名刺入れを製作。もう1日は商品企画が加わった内容でスマートフォン用スタンドを作る。新入社員の間も手厚い。入社後、1週間ごとに9つの職種を体験する。本人の希望や適性を考慮して配属先を選定するため、社員の納得感が得られやすい。この結果、入社後3年以内の退職者ゼロにつながっている。

小林製作所は1919年創業の精密板金加工会社。職人技術とITとの融合で注目されている。2023年に100年経の会（事務局：日刊工業新聞社）主催の優れた長寿企業を表彰する第6回100年企業顕彰で、中小企業長官賞を受賞した。同社の精密板金加工は設計から金属板の抜き加工、曲げや機械加工、溶接、塗装、組み立て、検査まで一貫対応できる。半導体製造装置向けなど加工実績は多い。製造業向けITソリューションも提供する。

オープン・カンパニーでは社員の指導のもと、疑似新入社員としてほぼ全ての製造工程を体験。人事担当の小林善寿さんは「現場で会社の雰囲気を感じてほしい」と呼びかけている。期間は1日または1泊。1泊はステンレス製の名刺入れを製作。もう1日は商品企画が加わった内容でスマートフォン用スタンドを作る。新入社員の間も手厚い。入社後、1週間ごとに9つの職種を体験する。本人の希望や適性を考慮して配属先を選定するため、社員の納得感が得られやすい。この結果、入社後3年以内の退職者ゼロにつながっている。

小林製作所
KOBAYASHI MANUFACTURE

ものづくり × IT

詳細はマイナビページへ

株式会社 小林製作所
石川県白山市水島町429-17
https://team-kobayashi.com/

マイナビ

ホリゾン

製本関連・紙工機器、特殊印刷機

職種の豊富さも魅力

高専出身の開発エンジニアの一人は「当社のインターンシップに参加し、気軽に声を掛け合う空気や、あたたかみを感じることができた。会社見学だけでは伝わらない社内の雰囲気を感じてほしい」とインターンシップへの参加を呼びかけている。

高専出身の開発エンジニアの一人は「当社のインターンシップに参加し、気軽に声を掛け合う空気や、あたたかみを感じることができた。会社見学だけでは伝わらない社内の雰囲気を感じてほしい」とインターンシップへの参加を呼びかけている。

ホリゾンは印刷された紙を「折る、そろえる、針金を綴じる、糊で綴じる、切る」という5つの工程の機器を開発する世界的メーカーで、世界トップクラスのシェアを持つ。約120カ国で印刷機、製本機、出版業、官公庁などに機器を提供し、各国の文化を縁の下で支え続けている。

同社では商品の企画開発から製造、販売、アフターサービスに至るまでグループ内で一貫体制を敷いている。顧客の声をモノづくりに反映しやすいメリットがある上、部門の垣根を越えた提案や連携が多いのも特徴だ。

グループ内に職種が豊富にあるのも魅力の一つで、開発、生産、品質保証、営業、フィールドサポートをはじめ、あらゆる部門で高専出身者が活躍。リーダーシップを発揮し、社員・職場をまとめていく役割も大きい。



無線綴じ機「BQ-500」

Horizon
Change the focus
www.horizon.co.jp

その発想が世界を変える

印刷物の後加工、5工程を有する世界唯一のメーカーが、業界やものづくりをシカサせる

開発・製造 株式会社ホリゾン
本社 びわこ工場 滋賀県高島市新旭町 TEL.0740-25-4567 (代)
京 都 本社 京都府京都市南区 TEL.075-921-9211 (代)

国内販売 ホリゾン・ジャパン株式会社 東京 / 京都 / 滋賀 / 福岡 / 仙台
海外販売 ホリゾン・インターナショナル株式会社 京都 / 滋賀 / 東京 / ドイツ / アメリカ / スウェーデン

インターン 随時受付中

QUOカードPay 2000円×25人にプレゼント!

この特集の感想をお寄せください

日刊工業新聞「高専生のキャリアデザイン応援特集」を読んでいただきありがとうございます。感想をぜひお聞かせいただきたく、読者アンケートを募集します。
◇締め切り=5月12日

★回答者の中から抽選で25人にデジタルギフト「QUOカードPay」を発送します。広く回答を承りますが、特に高専生、教職員の皆さまの回答をお待ちします。
※当選者の発表は賞品の発送をもって代させていただきます。



特設ウェブページ

タイプ	対象	実施期間	就業体験	採用に活用
【タイプ1】 オープン・カンパニー	年次不問	超短期(1日)	なし	×
【タイプ2】 キャリア教育	年次不問	時間不問 オンラインも可	任意	×
【タイプ3】 汎用的能力・専門活用型 インターンシップ	本科4年生、 専攻科1年生 が中心	短期(5日間以上) 長期(1日以上含む2 週間以上)	必須	○
【タイプ4】 (試用) 高度専門型 インターンシップ	修士・博士	2か月以上	必須	○

インターンシップ 就業体験が必須

高専生キャリア形成支援の基礎知識 「4タイプに類型化」

国は2023年度より高専生を含む学生のキャリア形成支援にかかわる活動を類型化している(図)。このうちインターンシップと呼ばれるのは、「タイプ1」と「タイプ2」となり、本特集ではタイプ3にあたるものを募集している企業が多い。タイプ3では夏休み期間中に5日間から10日間の実習を受け入れるケースがほとんどだ。

学生にとっては、会社の雰囲気や社員の人間性を知ることができる。高専では授業の一環として行われ、終了後は学校へ提出するレポートと発表に基づき単位認定する。企業にとっては現場負担はあるものの、学生の反応をみながら採用選考に生かすことができれば、学生指導に関わることで社員の成長も期待する。また企業側は就業実習期間など5項目を満たすプログラムに「産学協議会基準準拠マーク」の利用も可能だ。「タイプ1」となる1日だけの「オープン・カンパニー」実施の場合は、学生にとっても気軽に参加でき、企業側も複数学生を集めやすくなる。さらに進学のキャリア教育には「タイプ2」のキャリア教育に準じたプログラムもある。

いずれのケースも、現場における技術を聞き取る場として、学生側と受け入れ元が誠意をもって取り組み、相互理解を深める場としたい。

高専生 歓迎! 見てみよう、触れてみよう

展示会・研究所の一般公開 イベントカレンダー

大阪市 此花区
開催中-10/13(月)
2025年大阪・関西万博
@大阪・夢洲

世界中の最先端技術が集結
人類共通の課題解決に向け、世界中から先端技術が集まる。持続可能な社会、未来の医療や技術などを体験できる。各国の文化にも触れられる。
詳細はwww.expo2025.or.jp/

茨城県 つくば市
5/25(日)
NIMS一般公開2025
@物質・材料研究機構

先端材料科学の研究現場
材料科学の最先端研究の現場を公開。水素環境材料実験棟など80以上のラボが見られる。磁性薄膜デバイス作製(写真)など体験コースもある。
詳細はwww.nims.go.jp/openhouse/2025/

東京都 江東区
7/16(水)-19(土)
MF-TOKYO2025
(プレス・板金・フォーミング展)
@東京ビッグサイト

塑性加工技術の総合展示会
サーボプレス、レーザーテクノロジーなど鍛圧塑性加工の専門展。カーボンニュートラルに広がる鍛圧機械のいまが分かる。今年は学生記者を募集。
詳細はwww.mf-tokyo.jp/

神戸市 中央区
8/18(月)-22(金)
理化学研究所 BDRサマースクール
@理化学研究所神戸キャンパス

最先端の生命科学研究に参加
理化学研究所の生命機能科学研究センター(BDR)が生命科学研究をテーマとした5日間のサマースクールを開く。研究室に滞在し、未解決の問題を解き明かす。
詳細はwww2.bdr.riken.jp/internship/2025/

愛媛県 今治市
5/22(木)-24(土) (一般公開は24日)
パリシップ2025
@テクスポート今治ほか

海産産業の最新情報に触れる
24日の一般公開日には海産業界を知るイベントが多数行われる。24カ国から380社・団体が出展する。内航ミライ研究会コンセプトシップ「SIM-SHIP1 mk2」の見学会も実施。
詳細はwww.bariship.com/

東京都 目黒区
5/30(金)-31(土)
東大駒場 リサーチキャンパス公開2025
@東京大学駒場IIキャンパス

世界トップクラスの研究者に会う
先端科学技術や生産技術などの研究機関を一般公開する。普段は立ち入れない研究室内部の見学や最新の研究成果を知ることができる。
詳細はhttps://komaba-oh.jp/

東京都 江東区
7/23(水)-25(金)
TECHNO-FRONTIER2025
@東京ビッグサイト

エレクトロ・メカトロの要素技術
エレクトロニクス・メカトロニクスの要素技術が集まる。小型・精密から大型までの各種モーターのほか、電動・駆動・伝達・制御・計測・ソフトウェアなど関連技術が見られる。
詳細はwww.jma.or.jp/tf/

福島県 南相馬市
10/10(金)-12(日)
WRS2025過酷環境 F-REIチャレンジ
@福島ロボットテストフィールド

大規模災害に対応する技術の開発
大規模な災害による困難環境下で活躍するロボット・ドローンの開発や、プラント・トンネル災害の予防、災害時の対応のための技術開発を目的とする競技が開かれる。
詳細はwrs.f-rei.go.jp/

事前予約が必要な場合、入場有料となる場合があります。また各施設、イベントの実施情報は変更される場合があります。詳細は各公式ホームページを確認を。

夏に募集開始

腕試し チャレンジ

高専生の皆さんはこれからの社会を担う、日本の宝です。皆さんの中にある熱い思いやアイデアを発信するコンテストに挑戦し、未来への一歩を踏み出して下さい!

理工系学生科学技術論文コンクール
学生が科学技術への思いや日常で感じていることを発信する論文コンクール。「科学技術と日本の将来」を主題とし、学生自身が自由に設定する副題をもとに記述する。7月上旬にエントリー受付開始。www.rikokei.jp

高校生ビジネスプラン・グランプリ
全国の高専生・高校生がビジネスプランを競う。プラン作成を通じて、ビジネス創業に必要な課題発見力、論理的思考、課題解決力を養う。1~3年生が対象。8月20日応募受付開始。
www.jfc.go.jp/n/grandprix/

<制作・発行>

 **日刊工業新聞社**
The Nikkan Kogyo Shimbun
高専特集チーム

本社：〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
西日本支社：〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東2-16
(問い合わせメールアドレス) k-info@media.nikkan.co.jp

challengeを心算

高専
KOSEN 2025
Produced by 日刊工業新聞社



☎ 03-5644-7303 (総合企画部)
☎ 06-6946-3351 (クロスメディア部)